広報ひらつか

昭和39年8月15日・神奈川県平塚市役所発行・編集総務部文書課・電話（22）1700

NO. 154〔8月号〕

毎月15日 42,000部発行・全世帯配布（1部5円）・昭和31年10月3日第3種郵便物認可

青少年に明るい夏休みを

油断すると生活に乱れ―青少協で夏期対策

平塚市青少年問題協議会（会長加藤市長）は、七月二十日ひらいた委員幹事合同会議において、夏休みを対象とする「夏季青少年保護育成運動要綱」を決定しました。

同要綱は「夏は、青少年の心を開放的にし、自由な時間が多いことから、油断すると、生活の乱れやあやまちを招きやすい。反面、家庭ですごす時間や、地域社会に接する機会がふえ、親とその関係を整えたり、青少年活動をのばしてやるなどに絶好の季節である。青少年に楽しく明るい夏休みを過させるとともに、①公徳心の高揚、②青少年の非行防止、③勤労青少年の福祉増進を強力にすすめたい」と訴えています。この要綱にもとづいて関係機関、関係団体が、それぞれの立場から、青少年のしあわせを深める活動を行なうとされており、市青少年課の発足とともに、この夏の成果が期待されています。夏季青少年保護育成運動要綱次のとおり。

■主唱・平塚市青少年問題協議会

■協議実施機関および団体・平塚市、平塚市教育委員会、平塚労働基準監督署、平塚警察署、平塚公共職業安定所、平塚商工会議所、平塚青年会議所、平塚社会福祉協議会、平塚地区保護司会、平塚地区更正保護婦人会、平塚市青少年育成連絡会、平塚市青少年社会生活指導推進委員会、平塚市公民館長会、平塚市婦人団体連絡協議会、平塚市青年団体連絡協議会、平塚市子供会指導者連絡協議会、平塚地区学校警察連絡会、平塚市小学校長会、平塚市中学校長会、ボーイスカウト平塚地区、平塚地区BBS会、平塚警察署少年愛育会ガールスカウト平塚地区。

■期間・七月二十一日～八月三十一日まで。

■実施要綱・①学校で身につけた学習態度が、長い夏休みの間にくずされることのないよう計画的な学習を奨励指導し、自由研究の指導等については、とくに適切に配慮する。

②青少年の生活の実状をつかみ、夏休み中の指導の充実をはかり、とくに、最近の青少年非行の増加を考え、家庭教育・両親指導の徹底を期する

③青少年の行事や会合などの指導については、積極的に参加し協力する。

④地域の青少年をよりよく育成するために、グループの構成や家庭教育の重要性、青少年を中心にした団体等の育成について話し合い、青少年のために細心の助言と協力をつづける。

⑤すでにできているこども会、これから仲間づくりをしようとするこども会、ボーイスカウトなどの継続的なグループ活動のほか緑陰図書館、映画会などを、おとなの立場から育成助長する。

⑥夏休みを利用して行なわれる青少年のアルバイトについては作業環境、労働条件について十分注意し指導する。

⑦暴力行為、性的非行など問題を起しやすい深夜外出をしないよう指導する。

⑧条例指定映画や図書、成人映画など、青少年に好ましくない興業は、青少年が観覧しないよう指導すると同時に、業者や家庭の積極的な協力をもとめる。

⑨交通事故、水難事故、花火など不注意がもとの災害を引き起こすことのないよう遊び方の十分な指導を行なう。

⑩夏祭り、盆おどり、納涼大会、海浜などの人出の多い場所や盛り場などを重点に愛のパトロールを行ない、問題少年の早期発見につとめるとともに、不良化防止活動を徹底する。

酪農振興の功績により
黄綬褒章を授与された

浜田喜兵衛さん

おめでとうと申しあげたら「私など勲章を頂く柄ではありませんよ、これは酪農家全員に下さったものと思っております」と謙そんされた。

組合長、いらい三十三年間役員として酪農振興に努力、現在百三十頭の乳牛が飼育され市内随一の酪農地帯となっている。二十八年県第一酪農協組合監事、次いで理事。三十年薬効労者として県から、三十一年同じく村から表彰されるなど半生を酪農振興に捧げ、六月一日黄綬褒賞を授与された。

勲章授与の発表が五月十六日。晴れの授賞の直前同月二十九日多年苦労を共にしてきた妻トキさんが突然病床に倒れて臥床中。一妻とともに宮中に参内できなかったのが一生の痛恨事だった」と隣室のトキさんを顧りみながら面映ゆうるませた。夫婦の間に四男四女をもうけたが四男は県立小田原中学（現高校）を優等で卒業、昭和十三年航空兵として散華したほかは健全。肥料を得るために二十才のとき雌の乳牛一頭を七円で買ったのが酪農の始まり。乳牛を飼う人は珍らしく、病気で死ぬ牛もあるので危ぶんで周囲の者は反対したが、母親ヤマさん（七十九才で死去）だけが終始賛成してくれた。この牛は一年後に四十円で売れた。この年明治四十三年）戸塚で開かれた第一回県畜産共進会に出品一等入選、いらい三十数回出品を続け、農林大臣賞や優等賞三回をはじめいつも上位入選を続けてきた。大正七年メス乳牛一頭が三十円の時代、大枚四百円を投じて優秀なメス牛を購入、品種発に手を伸ばすなど酪農の改良増殖に努めた。当時は家畜の病気予防法もおくれており、獣医も小田原にしかいないうえに往診はしてくれないので、病気のときは牛をひいたり荷車にのせて運ぶ。ある時は道中で可愛いい牛がポックリ倒れて死ぬこともあった。その時の悲しさは今も忘られないという。このころは牛を牧場に貸こを好み、いまは健康上一日いこい一貸して乳代をもらうという方法が多かった。これでは利益も少なく、面白味もないので浜田さんは自分で乳をしぼり二宮町まで運んで売った。これに刺激されて村内に牛を飼う人がふえたので自宅に乳の集荷所を作り、会社と契約して共同出荷した。大正十二年九月の関東大震災で家屋は倒潰したが牛小屋だけ残ったので、母屋が出来るまで牛小屋に住み、さっそく集荷所を再建して乳の共同出荷に努めた。昭和六年土沢搾乳組合設立副組合長、同十九年組合長、いらい三十三年間役員として酪農家全員に下さったものと思っております」と謙そんされた。

短かく刈りこんだ白髪、血色のよい温顔に微笑をたたえて、静かに牛飼い一筋の半生を語るところ、どうみても田舎のおじいさんとはみえない品のよい老紳士である。

浜田さんは田中郡土沢村上吉沢（現平塚市）の農家の長男に生れた。気のよい父親は他人の保証をしたり貸した土地をだまされたりして、浜田さんが成長するころは生活も楽でなかった。なんとかしてわが家を再興しようと、自給肥料を得るために二十才のとき雌の乳牛一頭を七円で買ったのが酪農の始まり。乳牛を飼う人は珍らしく、病気で死ぬ牛もあるので危ぶんで周囲の者は反対したが、母親ヤマさん（七十九才で死去）だけが終始賛成してくれた。この牛は一年後に四十円で売れた。この年明治四十三年）戸塚で開かれた第一回県畜産共進会に出品一等入選、いらい三十数回出品を続け、農林大臣賞や優等賞三回をはじめいつも上位入選を続けてきた。大正七年メス乳牛一頭が三十円の時代、大枚四百円を投じて優秀なメス牛を購入、品種発に手を伸ばすなど酪農の改良増殖に努めた。当時は家畜の病気予防法もおくれており、獣医も小田原にしかいないうえに往診はしてくれないので、病気のときは牛をひいたり荷車にのせて運ぶ。ある時は道中で可愛いい牛がポックリ倒れて死ぬこともあった。その時の悲しさは今も忘られないという。このころは牛を牧場に貸して乳代をもらうという方法が多かった。これでは利益も少なく、面白味もないので浜田さんは自分で乳をしぼり二宮町まで運んで売った。これに刺激されて村内に牛を飼う人がふえたので自宅に乳の集荷所を作り、会社と契約して共同出荷した。大正十二年九月の関東大震災で家屋は倒潰したが牛小屋だけ残ったので、母屋が出来るまで牛小屋に住み、さっそく集荷所を再建して乳の共同出荷に努めた。昭和六年土沢搾乳組合設立副組合長、同十九年組合長、いらい三十三年間役員として酪農家全員に下さったものと思っております」と謙そんされた。

短かく刈りこんだ白髪、血色のよい温顔に微笑をたたえて、静かに牛飼い一筋の半生を語るところ、どうみても田舎のおじいさんとはみえない品のよい老紳士である。

浜田さんは田中郡土沢村上吉沢（現平塚市）の農家の長男に生れた。気のよい父親は他人の保証をしたり貸した土地をだまされたりして、浜田さんが成長するころは生活も楽でなかった。なんとかしてわが家を再興しようと、自給肥料を得るために二十才のとき雌の乳牛一頭を七円で買ったのが酪農の始まり。乳牛を飼う人は珍らしく、病気で死ぬ牛もあるので危ぶんで周囲の者は反対したが、母親ヤマさん（七十九才で死去）だけが終始賛成してくれた。この牛は一年後に四十円で売れた。この年明治四十三年）戸塚で開かれた第一回県畜産共進会に出品一等入選、いらい三十数回出品を続け、農林大臣賞や優等賞三回をはじめいつも上位入選を続けてきた。大正七年メス乳牛一頭が三十円の時代、大枚四百円を投じて優秀なメス牛を購入、品種発に手を伸ばすなど酪農の改良増殖に努めた。当時は家畜の病気予防法もおくれており、獣医も小田原にしかいないうえに往診はしてくれないので、病気のときは牛をひいたり荷車にのせて運ぶ。ある時は道中で可愛いい牛がポックリ倒れて死ぬこともあった。その時の悲しさは今も忘られないという。このころは牛を牧場に貸こを好み、いまは健康上一日いこい一貸して乳代をもらうという方法が多かった。これでは利益も少なく、面白味もないので浜田さんは自分で乳をしぼり二宮町まで運んで売った。これに刺激されて村内に牛を飼う人がふえたので自宅に乳の集荷所を作り、会社と契約して共同出荷した。大正十二年九月の関東大震災で家屋は倒潰したが牛小

浜田さん

今月の顔

（文・名倉信光・広報モニター）

■ 今月8ページ ■

②ページ・機構改革と人事異動

③ページ・新行政機構図、小住宅に減税、心配ごと相談、法律相談

④―⑤ページ・住民実態調査、文化路切を全面閉鎖、平塚駅中央プリツジ完成、計量モニター募集、社会に明るくする運動、市職員募集

⑥ページ・くず入れ増設、印鑑登録の現状、市民文芸入選作、農地相談、納税窓口出張、家屋調査など

⑦ページ・予防注射、ごみ収集平常に、公明選挙ポスター募集など

⑧ページ・声のひろば、新平塚風土記、教育相談、推計人口など。

建設・商工・窓口部門など充実

機構改革一主軸は5部制の採用

八月一日、加藤市長は、さきの臨時市議会できまった平塚市部設置条例にもとづく機構改革とこれにともなう人事異動を発令、今秋の新庁舎完成より一足早く、発展する市政に備えてあたらしい体制をかためました。今回の機構改革の主軸は、市長の事務部局に五部制を採用して金敷内を事務機構の充実と能率アップをはかり、これによって市民サービスの向上をねらった点です。さらに内容的には、いままで建設都市計画課で処理してきた建設部門を、一部五課に拡充画期的な充実をはかったほか、税務課の部昇格、商工部門の充実、日常市民に接触の深い市民課窓口部門の充実、青少年対策を一本化した青少年課の新設、総務部門の充実などに重点をおいています。この新事務機構は、現庁舎に分散のままほぼ三カ月間いたのち、諸準備を完了して十一月から新装なる新設庁舎にうつり、その機能を本格的に発揮することになります。

今回の機構改革のおもな点は次のとおりです。

①平塚市としてはじめて部制を採用、成長期を迎える市政に対して十分な体制を確立した。新設部は、総務部・税務部・経済部・民生部・建設部の五部で、部のもとに配置する課係も大幅に拡充した。

②総務課の各係を、庶務課・人事課・文書課に昇格、これに財政・管財両課を加えて、総務部を構成した。これらの課のもとに、職員の福利厚生係・審査係・広報係・車輌係・予算第二係などを新設した。企画審議室は廃止し、同室にあった企画・統計の二係は庶務課に編入した。

③税務課を税務部に、また同課の各係を課に昇格した。

④商工課商工観光係を、商業係・工業係・観光係・公害係の四係分立させ、商工業の振興、企業誘致、公害防止への体制を強めた。

⑤市民課に窓口係と市民相談係を新設、新庁舎使用開始後の窓口サービスの徹底を意図した。

⑥民生部青少年係を新設、いままで社会教育と福祉行政の一部として処理していた青少年の育成指導を一本化し、これを強力にすすめることとした。青少年の保護育成のほか、青年学級をはじめ、青少年団体の指導など今後すべての青少年課が行なっていくこととした。

⑦建設課を、監理課・建築課・道路課・下水道課に分立、そのほかに新設の建設管理係・住宅係・営繕係・住居表示係を新設、建設部門のいちじるしい充実をはかった。

⑧都市計画課に公園係・工務係・換地係・移転係の四係を新設充実した。

⑨国民年金事務と国民健康保険事務を統合、国保課を保険年金課としたほか、教育委員会事務局に体育課を新設するなど、行政委員会事務局の充実も行なった。また、議会事務局長に部長級を配することとした。

×　×

加藤市長

部課長三八を異動

加藤市長　初の大幅人事を発令

八月一日付発令の平塚市人事異動は、部長への昇任六名をはじめとして、課長三十二名係長級八十二名に及ぶ大幅なものでした。今回の人事で、部長級（一級職）は総務・税務経済・民生・建設の各部長のほか、議会事務局長、消防長なども七名となりました。新人事次のとおり、ただし係長以上。カッコ内は前の職名です。

【部長級】

▦昇任・総務部長宮代　勝（前監査委員事務局長）、税務部長平野　博（前税務課長）、経済部長石川京一（前農産課長）、民生部長市川　智（前選管事務局長）、建設部長荻野　省（前建設課長）、議会事務局長山口功（前企画審議室長）。

【課長級】

▦異動・総務部庶務課長岡本昇（前総務課長）、同人事課長湯井勝（前福祉事務所長）、同財政課長青木一郎（前庶務課長）、経済部商工課長寳多村穎一郎（前清掃課長）、民生部市民課長佐藤国蔵（前市民課長）、同青少年課長山口一夫（前教育研究所長）、同清掃課長清田秀太郎（前消防本部庶務課長）、同福祉事務課長当麻太輔（前大野支所長）、建設部監理課長渡辺武夫（前商工課長）、同都市計画課長米山勇男（前都市計画課長）、会計課長原一雄（前会計課長）、選挙管理委員会事務局長小沢好夫（前市民センター事務局長）、監査委員事務局長綾野正好（前公営事業課長）、教委社会教育課長原田武（前議会事務局長）、図書館長北条越次（前社会教育課長）

▦昇任・総務部管財課長荒尾英夫（前管財課庶務係長）、同文書課長河野庫之助（前市民課戸籍係長）、税務部市民税課長藤間貞治（前市民税課長）、同収納課長山本登三（前財政課財政係長）、経済部農産課長中村啓一郎（前農産庶務係長）、同事業課長中島真平（前公営事業課事業係長）、民生部保険年金課長小西登（前総務課人事係長）、同衛生課長宮代猛（前衛生課庶務係長）、建設部建築第一係長豊原稔（前建設課建築第一係長）、同道路課長山口常三郎（前都市計画課区画整理係長）、同下水道課長米山武男（前建設課下水道係長）、都市計画課長補佐高橋稔（前都市計画課第一係長）、農業委員会事務局長井上俊明（農産課土地改良係長）、消防本部庶務課長川崎達弥（前商工課商観光係長）、教育委員会体育課長深田卓（前教委総務課庶務係長）、同教育研究所長鈴木正夫（前教委学校教育課学事係長）

【係長級】

▦異動・総務部庶務課庶務係長鈴木満治（前総務課庶務係長）同庶務課秘書係長前井秀之（前総務課秘書係長）、同庶務課企画係長冨田亢久（前企画審議室統計係長）、同人事課人事係長伊藤行雄（前国民健康保険課庶務係長）同財政課予算第一係長遠藤武彦（前議会事務局庶務係長）、同財政課予算第二係長石井弘（前財政課経理係長）、会計課用度係長日比誠（前会計課用度係長）、総務部文書課文書係長安藤和雄（前総務課文書係長）、同文書課広報係長山本弘（前市民センター庶務係長）、同市民税課諸税係長伊東直治（前事業課庶務係長）、同市民税課諸税係長坂間政彦（前税務課諸税係長）、同資産税課資産税係長佐草錦司（前資産税課固定資産税係長）、同収納課収納第一係長増田銀次（前税務課納税係長）、経済部農産課庶務係長刈籠清寿（大野支所庶務課長）、同農産課農林水産係長吉川乾治（前農産課農業共済係長）、同農産課畜産係長川口義一（前農産課農林水産係長）、同商工課商業係長村富重（同商工課庶務係長）、同事業課庶務係長原田　勇（前管財課管理係長）、民生部市民課庶務係長清水勇（前都市計画課庶務係長）、同市民課市民相談係長福田寛有（前神田出張所長）、同保険年金係長内山初男（前市民課年金係長）、同青少年課企画係長渡辺三和（福祉事務所庶務係長）同衛生課保健指導係長藤ノ久（前衛生課水道係長）、同清掃課清掃第一係長井上友久（前衛生課水道係長）、同清掃課清掃第二係長、同大神し尿じんかい処理場長猪保庁（前大神し尿じんかい処理場長）、同福祉事務所福祉係長小宮勇（前福祉事務所福祉係長）同福祉事務所保護係長寺尾弁瑞（前福祉事務所保護係長）、同福祉事務所施設係長出縄孝治（前旭出張所長）、同福祉事務所須賀保育所長須合モト（前須賀保育所長）、平塚市民センター館長鷲見立信（前社会教育課主事）、同市民課窓口係長佐藤嘉信（前社会教育課主事）、同会計課主事、同保険年金課給付係長小塩武重（前福祉事務所主事）、同保険年金課保険税係長鈴木和雄（前税務課主事）、同青少年課育成係長金泉義弘（前税務課主事）、同衛生課環境衛生係長岡本敏太郎（前衛生課主事）、同清掃課清掃第二係長菅沼孝（前福祉事務所主事）、同福祉事務所社会係長大貫正計（前企画審議室主事）、建設部監理課住居表示係同都市計画課庶務係長広英二衛生課環境衛生係長山本悦子（前都市計画課主事）、同建築課建築係長山口一男（前建設課技師）同下水道課管理係長松山道雄（商工課主事）、同下水道課下水道係長桃坂勝彦（前都市計画課技師）、同都市計画課公園係長樋沢稔（前都市計画課技師）同都市計画課換地係長三宮京一（前管財課主事）、同都市計画課移転係長宮原一郎（前建設課主事）、同建設課主事、会計課出納第二係長中村進（前出納室主事）、議会事務局議事係長田中義光（前議会事務局主事）、教委総務課課長斉藤聡文（学校教育課主事）教委社会教育課公民館係長大胡政男（前社会教育課主事）、教委体育課管理係長小泉保宏（前税務課主事）

【総務部付き】石塚馬蔵（管財課長）、久保清行（図書館長）

【係長級】同市民課戸籍係長長沢仁清（前税務課主事）、同収納課納税奨励係長高橋正（前税務課主事）、経済部農産課土地改良係長宮川尊治（前農産課主事）、同農産課農業共済係長市川実雄（前市民課主事）、同商工課工業係長石塚基（前税務課主事）、同商工課観光係長丸若栄（前総務課主事）、同商工課公害係長佐藤淳一（前国保課主事）、同事業課事業係長飯尾貞男（前公営事業課主事）民生部市民課庶務係長山口一男（前市民課主事）、同市民課登録係長樺田林蔵（前教育委員会主事）、同市民課窓口係長佐藤嘉信（前社会教育課主事）、同保険年金課給付係長小塩武重（前福祉事務所主事）、同保険年金課保険税係長鈴木和雄（前税務課主事）、同青少年課育成係長金泉義弘（前税務課主事）、同衛生課環境衛生係長岡本敏太郎（前衛生課主事）、同清掃課清掃第二係長菅沼孝（前福祉事務所主事）、同福祉事務所社会係長梨光一（前清掃課清掃第二係長）、同道路課新設改良係長栗原五郎（前建設課道路係長）同都市計画課庶務係長広英二衛生課環境衛生係長山本悦子（前都市計画課主事）、同建築課建築係長山口一男（前建設課技師）同下水道課管理係長松山道雄（商工課主事）、同下水道課下水道係長桃坂勝彦（前都市計画課技師）、同都市計画課公園係長樋沢稔（前都市計画課技師）同都市計画課換地係長三宮京一（前管財課主事）、同都市計画課移転係長宮原一郎（前建設課主事）、同建設課主事、会計課出納第二係長中村進（前出納室主事）、議会事務局議事係長田中義光（前議会事務局主事）、教委総務課課長斉藤聡文（学校教育課主事）教委社会教育課公民館係長大胡政男（前社会教育課主事）、教委体育課管理係長小泉保宏（前税務課主事）

【係長級】同衛生課保健指導係長藤ノ久（前衛生課水道係長）、同清掃課清掃第一係長井上友久（前衛生課水道係長）、同清掃課清掃第二係長菅沼孝（前福祉事務所主事）、同大神し尿じんかい処理場長猪保庁（前大神し尿じんかい処理場長）、同福祉事務所福祉係長小宮勇（前福祉事務所福祉係長）同福祉事務所保護係長寺尾弁瑞（前福祉事務所保護係長）、同福祉事務所施設係長出縄孝治（前旭出張所長）、同福祉事務所須賀保育所長須合モト（前須賀保育所長）、平塚市民センター館長鷲見立信（前社会教育課主事）、同保険年金課給付係長小塩武重（前福祉事務所主事）、同保険年金課保険税係長鈴木和雄（前税務課主事）、同衛生課環境衛生係長岡本敏太郎（前衛生課主事）、同清掃課清掃第二係長菅沼孝（前福祉事務所主事）、同福祉事務所社会係長梨光一（前清掃課清掃第二係長）、同道路課維持補修係長高梨光一（前清掃課清掃第二係長）、同道路課新設改良係長栗原五郎（前建設課道路係長）、同都市計画課庶務係長広英二（前都市計画課主事）、同建築課建築係長山口一男（前建設課技師）、同下水道課管理係長松山道雄（商工課主事）、同下水道課下水道係長桃坂勝彦（前都市計画課技師）、同都市計画課公園係長樋沢稔（前都市計画課技師）、同都市計画課換地係長三宮京一（前管財課主事）、同都市計画課移転係長宮原一郎（前建設課主事）、同建設課主事、会計課出納第二係長中村進（前出納室主事）、議会事務局議事係長田中義光（前議会事務局主事）、教委総務課課長斉藤聡文（学校教育課主事）教委社会教育課公民館係長大胡政男（前社会教育課主事）、教委体育課管理係長小泉保宏（前税務課主事）

【係長級】同市民課戸籍係長長沢仁清（前税務課主事）、同収納課納税奨励係長高橋正（前税務課主事）、経済部農産課土地改良係長宮川尊治（前農産課主事）、同農産課農業共済係長市川実雄（前市民課主事）、同商工課工業係長石塚基（前税務課主事）、同商工課観光係長丸若栄（前総務課主事）、同商工課公害係長佐藤淳一（前国保課主事）、同事業課事業係長飯尾貞男（前公営事業課主事）民生部市民課庶務係長山口一男（前市民課主事）、同市民課登録係長樺田林蔵（前教育委員会主事）、同市民課窓口係長佐藤嘉信（前社会教育課主事）、同会計課主事、同保険年金課給付係長小塩武重（前福祉事務所主事）、同保険年金課保険税係長鈴木和雄（前税務課主事）、同青少年課育成係長金泉義弘

市役所のあたらしい機構（5部23課74係）

- 市長
  - 役助
    - 総務部
      - 庶務課
        - 庶務係（庁舎管理・行政区域・部課長会議・諸庶務）
        - 秘書係（市長助役の秘書・交際儀礼・陳情など）
        - 企画係（市行政の総合企画・新市建設・災害対策基本法関係）
        - 統計係（統計調査・市勢要覧）
        - （大野支所・各出張所）
      - 人事課
        - 人事係（行政機構・事務分掌・職員の任免配置研修など）
        - 福利厚生係（職員の保健・福祉厚生・給与）
      - 財政課
        - 予算第1係（財政計画・予算の編成および配当）
        - 予算第2係（議会の招集と議案・財政状況の公表・予算の執行）
        - 用度係（物品の調達修繕保管）
      - 管財課
        - 管理第1係（開発公社との連絡・市有財産の取得交換処分）
        - 管理第2係（市有財産の管理・基金の運用）
        - 車輌係（公用車輌の整備配車管理）
      - 文書課
        - 文書係（市長公印の管理・文書の収受発送保存・浄書）
        - 審査係（条例等諸規定の制定改廃審査）
        - 広報係（広報・広聴・報導機関との連絡）
        - 機械計算係（機械計算）
    - 税務部
      - 市民税課
        - 庶務係（税務事務の総合企画・市税に関する不服等・市税関係の証明）
        - 市民税係（市県民税の課税）
        - 諸税係（軽自動車税・法人市民課税ほか諸税の課税・仮ナンバー）
      - 資産税課
        - 資産税第1係（土地の評価・固定資産税都市計画税の課税）
        - 資産税第2係（家屋の評価・家屋に対する固定資産税の課税）
        - 償却資産税係（償却資産の調査評価・償却資産に対する課税）
      - 収納課
        - 収納第1係（市税県民税の収納・滞納処分）
        - 収納第2係（収納金の整理・滞納督促）
        - 納税奨励係（納税貯蓄組合・納税相談・税制の調査研究）
    - 経済部
      - 農産課
        - 庶務係（農業委員会との連絡・農林漁業の総合企画・農協の調整）
        - 農林水産係（農林漁業の指導振興・漁港・市営市場・主食集荷など）
        - 畜産係（畜産業の振興指導・種畜貸付・食肉センターなど）
        - 土地改良係（農地の改良・開発調整・農地の災害復旧・金目川水害予防組合）
        - 農業共済係（農業・共済事業）
      - 商工課
        - 商業係（商業の振興指導・防災建築促進・計量・商工会議所との連絡）
        - 工業係（企業の誘致・工業の振興・運輸通信交通・鉱業など）
        - 観光係（観光行事・観光開発）
        - 公害係（公害防止）
      - 事業課
        - 庶務係（競輪競馬の収支精算・交付金賞金など）
        - 事業係（市営競輪・競馬の実施）
    - 民生部
      - 市民課
        - 庶務係（災害救助・安全都市・住民組織・国民貯蓄組合・市営プール・自衛官募集）
        - 戸籍係（戸籍関係届書の審査受理・戸籍関係台帳の整備）
        - 登録係（住民登録台帳の整備・主食業者の登録・外国人登録）
        - 窓口係（戸籍住民登録関係届書の受付・謄抄本作成・主食配給・印鑑登録と証明・埋火葬許可・母子手帳交付・諸証明・・）
        - 市民相談係（庁内案内・市役所事務の相談・各種相談日の調整・人権擁護委関係）
        - （市民センター）
      - 保険年金課
        - 給付係（国保の総括運営・保険給付・診療報酬診査）
        - 保険税係（国民保険税の課税・収納）
        - 年金係（国民年金関係）
        - （城島診療所）
      - 青少年課
        - 企画係（青少年指導の総合企画・青少年関係事務の調整）
        - 育成係（青少年保護育成・青年学級・青少年団体の指導育成）
      - 衛生課
        - 保健指導係（保健指導・予防接種・隔離病舎・中南病院関係）
        - 環境衛生係（環境衛生・害虫駆除・狂犬病予防・火葬場・散水車・霧きゆう車など）
        - 簡易水道係（市営簡易水道関係）
        - （火葬場）
      - 清掃課
        - 清掃第1係（し尿汚物処理・公衆便所・清掃手数料）
        - 清掃第2係（ごみの収集処理・公共用地の清掃・犬ねこ等の死体処理）
        - （大神し尿じんかい処理場）
      - 福祉事務所
        - 庶務係（福祉の諸庶務・指定医療機関・援護金品の給付など）
        - 保健係（生活保護・児童身障者精薄者・福祉・母子福祉・更正資金）
        - 社会係（民生委員・日赤・共同募金・軍人恩給・遺族援護・老人クラブ育成・その他給付金関係）
        - 施設係（保育所・母子寮・共同作業所の運営管理・慰霊施設関係）
        - （保育所・母子寮・共同作業所）
    - 建設部
      - 監理課
        - 庶務係（水防・道路河川橋りょう公園下水道台帳整備・部の庶務）
        - 管理係（工事の請負契約・完成検査・業者の資格調査・失対事業）
        - 住居表示係（住居表示・町名地番整備）
      - 建築課
        - 建築係（建築基準法関係・防災建築街区造成・建築工事の設計監督）
        - 住宅係（住宅施策の総合計画・市営住宅の建築入居管理）
        - 営繕係（市有建物等の営繕）
      - 道路課
        - 維持補修係（道路認定・道路占用・道路橋りょうの維持管理補修）
        - 新設改良係（道路きょうりょうの新設改良）
        - 土木係（一般土木事業）
      - 下水道課
        - 管理係（下水排水河川の維持補修）
        - 下水道係（公共下水道・排水路河川の新設改良）
      - 都市計画課
        - 庶務係（首都圏整備・街路公園台帳・区画整理審議会関係）
        - 計画係（都市計画・計画街路・用途地域関係）
        - 公園係（公園の新設維指管理）
        - 工務係（都市計画施設の工事設計・監督）
        - 換地係（土地区画整理の換地処分精算事務・整理区画内の町名地番整理）
        - 移転係（移転関係）
  - 収入役
    - 会計課
      - 出納第1係（有価証券物品の出納保管・現金財産の記録管理・指定金融機関）
      - 出納第2係（現金の出納保管・支出負担行為の確認・決算の調整）

※この行政機構は・昭和三十九年八月一日現在のものである・表中係の欄に並記してあるカッコ書きは出先機関を示す。

小住宅に減税措置

六六平方以下新築奨励策

六月市議会定例会は、市税条例の一部改正案を可決、これによって、今年度も、六十六平方以下の新築住宅に対する固定資産税の減税を行なうことになりました。

これは住宅奨励策のひとつとして、昨三十八年度から実施にうつしたもので、昨年度は、七百八十三戸（課税対象額一億一千二百万円）が該当、百七十九万余円の税軽減を行ないました。

減税の対象となる家屋、軽減額など次のとおり。該当者は手続きをおとりください。

■対象家屋・昭和三十六年一月二日から三十八年一月一日までの間に新築され六十六平方以（二十坪）以下の自家用専用家屋で引き続いて自分が住んでいるものであること。

■軽減額・延建坪四十九平方以（十五坪）以下のものについては固定資産税額の二分の一、六十六平方以（二十坪）以下のものについてはそのうち四十九平方以分の税額の二分の一を減税する。

■減税申請・十一月三十日までに市役所資産税課資産税第二係へ軽減申請書をお出しください。

昨年度減税を受け、今年度も引き続いて軽減対象となる家屋については、申請書の提出を必要としません。

本年度分の固定資産税が、三期または四期分まで納入済みの方については、軽減分をお返しすることになります。各期別に納税している方には、あたらしく更正通知書を送り、これによって納税していただくことになります。

行政委員会等の事務部局

- （市議会）
  - 議会事務局
    - 庶務係
    - 議事係
    - 調査係
- （教育委員会）
  - 教育長
    - 総務課
      - 庶務係
      - 施設係
    - 学校教育課
      - 学事係
      - 指導係
    - 社会教育課
      - 成人教育係
      - 公民館係
    - 体育課
      - 管理係
      - 体育係
    - 図書館
      - 図書係
      - 視聴覚係
    - 教育研究所
- （消防本部）
  - 消防長
    - 庶務課
      - 庶務係
      - 整備係
    - 予防課
      - 予防係
      - 消防係
- （監査委員）
  - 監査委員事務局
    - 監査第1係
    - 監査第2係
- （選挙管理委員会）
  - 選管事務局
    - 庶務係
    - 選挙係
- （農業委員会）
  - 農委事務局
    - 農政係
    - 農地係

次回は九月五日（土曜日）です

無料法律相談

人権擁護委員が専門的な法律のご相談に応じます…毎月第1土曜・13時から、議事堂第2会議室（担当市民課）

心配ごと相談

だれにも言えない心配ごとをそっと訴えていただく…毎月第1第3月曜9時―13時・福祉事務所・民生委員ほか

次回は八月十七日と九月七日です

警察官募集

大学卒・高校卒

■警視庁警察官2150名

■資格・25才未満の男子・昭和40年3月高校以上卒業見込みの者

■選考・身体検査・筆記試験・適性検査

■応募・東京都千代田区霞ケ関1の2警視庁警察学校募集係へ

東京都人事委員会・警視庁

自衛官募集

毎月入隊

■第2次陸海空士

■資格・18才～25才までの健康な男子

■選考・試験および身体検査

■応募・市役所民生部市民課へ

自衛隊神奈川地方連絡部

違法九千五百名を発見

選挙住民実態調査　来月なかばに第二回目を実施

選挙管理委員会と市民課は、ことしも、九月十五日現在で、全市民を対象とする住民実態調査を行なうとし、準備にはいりました。この調査は、未成年者もふくめ全市民を対象とするもので、昨年に続き第二回目、この調査のなかから、有権者をえらび基本選挙人名簿もつくることになっています。

住民登録法の整備と、基本選挙人名簿の作成というふたつのねらいをもって、昨年第一回を行なったこの調査は、有権者の登録もれを防ぐ効果があったほか、住民登録もれ、転居後の手続きもれなど住民登録法違反者九千五百五十四名を発見するという大きな効果をあげました。

今回行なう第二回住民実態調査をもとにしてつくる基本選挙人名簿（有権者名簿）は、明年六月ごろに予定されている衆議院議員通常選挙に使うことになります。また、第二回調査によって、その後の住民登録に続きもれの発見ととも、住民登録法の整備をさらにすすめたいとの強い意図もあり込まれています。調査員がまいりましたらご協力ください。第二回住民実態調査要領は次のとおり。

■調査対象・①日本国民であり、②九月十五日現在で市内に住んでいる人全員を対象とします。

■調査方法・九月十四日ごろまでに調査員が戸別に調査票をおくばりします。調査票には、実際に住んでいる家族全員を記入していただきます。病院に入院中の家族も自宅の方で記入していただきます。寮や下宿に住んでいる学生さんは、特別の場合をのぞいて、その寮や下宿先で登録することになります。

ご記入いただいた調査票は、九月十五日から十八日ごろまでに調査員があつめにまわります。また、同居人や間借りの方がいるときは、調査員にお申し出ください。

■選挙人名簿への登録・あつめた調査票によって、市民課では住民票の整備をすすめます。

一方、選挙管理委員会は、調査票のなかから選挙権のある人を選びだし、選挙人名簿に登録する作業を行ないます。今回あたらしくつくる選挙人名簿に登録する人の資格は、①ことし十二月二十日で満二十才以上の人であって、②ことしの六月十五日以前から引き続き市内に住んでいる人です。

■名簿の確定・基本選挙人名簿は十月三十一日までに二十九の各投票区ごとにつくり、十一月五日から十五日間一般に公開します。公開期間中に、有権者にみてもらい、まちがいや登録もれの有無を確めてもらったあと、一定の手続きを経て、十二月二十日に確定することになっています。確定日からむこう一か年間、選挙権を公証する名簿として使っていくことになります。たとえ有権者であっても、この名簿にのっていないと投票できないなど、不利益を受ける結果になります。このようなことを防ぐためには、ここで行なう調査にすすんで応じていただかねばなりません。

第2回住民実態調査の完全を期すためには、調査対象となるみなさんの協力にまつところが大きいわけで、九月十五日ごろになってもこの調査票がとどかなかったり、九月十九日ごろをすぎても調査票の回収が行なわれなかったりしたばあいは、ぜひ、市役所内選挙管理委員会へ連絡してください。

×

ところで、住民登録制度が発足してから十数年、市民の居住関係を公証する住民登録法は、行政事務をすすめるうえの重要な手がかりとも、資料ともなってきました。しかし、現情では登録もれが相当あるとのみかたがとられ、決定的に使えないものとの考えもとられてきていました。このような情態は、転居など居住関係に異動を生じた場合、市民は十四日以内に届け出を行ない、所定の手続きをとるべきだとの義務を課している住民登録法の手前、同制度の大きな問題と目されていました。

昨年第一回住民実態調査は、このような背景のなかで行なわれ、未登録者六千百八十八名、転居後の手続きもれなど三千百三六十六名、合計で実に、九千五百五十四名に達する人たちを浮かびあがらせ、法律にかなう手続きを完了するという結果を生んだのです。この数は、総人口の七・八九パーセントにあたる高率のもので、住民登録制度上、ひいては行政事務全般のうえで、大きな成果であったと申せます。

以上のような意味からも、第二回調査にかける期待は大きく、今回の調査によって、有権者を登録する基本選挙人名簿のより確実を期するのはもちろん、住民登録もれの人を残らず調べて同登録法を完全なものとしたいと主管課では意図しています。

旧占領軍による被害

請求十二月で時効

旧占領軍によって人身被害を受けた人に対する給付金の請求期限が、ことしの十二月十九日できれます。次に該当する人は、横浜防衛施設局事業部補償課（横浜市中区山下町四一ノ三・電話横浜68七二四二ノ九ー内線六四）へお申し出ください。

一、占領期間（昭20・8・15ー昭和27・4・28）中に連合国占領軍等によって人身被害を受けた人で、まだ、請求手続きをとっていない人。

二、すでに見舞金を受けとったが現在までに給付金の支給申請をしていない人。

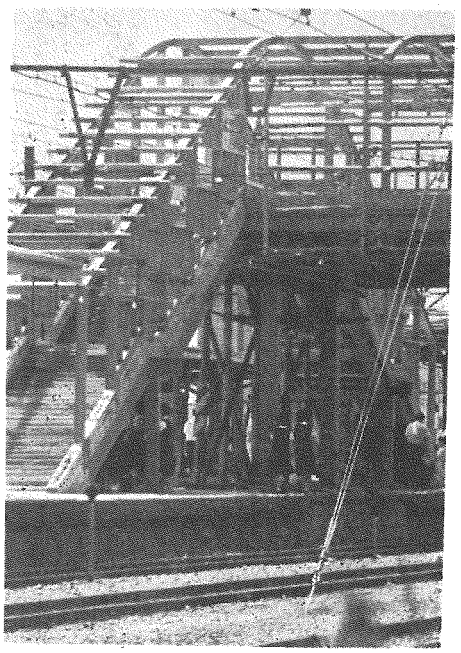
給付金の種類は、遺族・葬祭・療養・障害・休業などとなっています。

昭和三十六年十二月二十日以降

×

文化踏切を閉鎖

立体交差工事九月一日から　取り付け道路着工

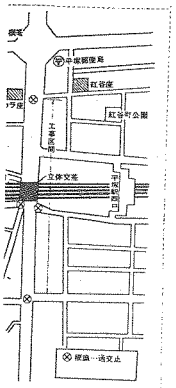


（完成直前の中央ブリッジ）

中央ブリッジ完成

平塚駅・ホームも拡幅

国鉄平塚駅は、乗降客の増加対策として中央ブリッジを建設中で、今月17日に第1期工事を完成、18日から上り線ホーム乗降客の利用を開始します。第1期工事は幅員7ー8mホーム階段2m2本で、表口改札と上りホームをつないだもの。工費は5000万円。国鉄はこのあと第2期工事にはいり、来年3月までに下り線ホームの拡幅と中央ブリッジの延長を行ない、さらに上りホームもひろげるといわれます。これら一連の工事が完成するとホーム幅員9.6m（現4m）。ホーム階段4m（現2m）となり、西口をふくめた3本のブリッジで1日12万人の乗降客がさばけ、昭和50年ごろまで混雑は回避できるとふまれています。平塚駅の現乗降数は1日7万1千人。毎年9％はばでふえているといわれ、東海道線では、藤沢とならんでのび率は第1位。



社会を明るくする運動

7・1ー8・31

すべての人が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更正に理解をふかめ、犯罪のない明るい社会をきずくよう努力しょう。
夜遊び・不良出版物・遊ぎ場の出入り・刃物の携行などを青少年からとおざけ、この夏は、青少年が悪風にそまらない強い心と体をきたえる夏としてすごすよう見守ろう。
青少年諸君も、夏休み…山と海…健康な夏をすごし、自身の青春を大切にしてほしい。

平塚地区保護司会
平塚地区更生保護婦人会
平塚地区ＢＢＳ会
平塚市青少年問題協議会

總額1,954,000円こえる

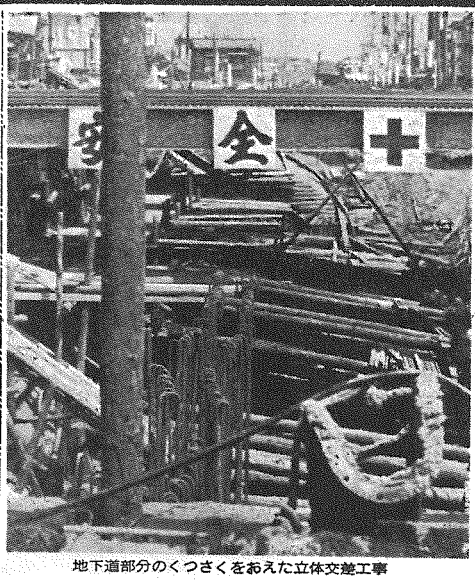
最終報告――新潟地震への義援

新潟地震に対する義援金の受け付けは、七月二十日一応締め切りました。この日までに、福祉事務所へ寄せられた総金額は百九十五万四千五百二十七円、義援の品は六十三件に達しました。前月号の発表に続き、その後の寄付者を紹介しておきます。

（以下敬称略）

平塚農業高校生活科三年二千円、市役所職員組合同共済会一万六千三百円、日本テーラー平塚支店従業員一同三千百八十五円、新宿平塚高職連合会三万円、飯訪町会一万四千二千円、桃浜町睦会一千五百円、平塚高校生徒会一万二千八百一十五円、新宿後藤智兄一万円、平塚市商店街連合会一千四万三千五十円、上吉沢真辟留吉一千円、山田屋敷部落会一千円、土沢中学校職員生徒会七千百五十三円、平塚新潟県人会三万一千三百二十二円、平塚水産加工組合三千円、中里深見、泉子、平塚海浜ホテル従業員一同三千二百円、市議会議員一同五万円・市役所職員組合同共済会一千百円、富士見小五年二組一千三百円、須賀倉田忠雄五百二円、杏雲堂分院有志四千円、パイロット万年筆研究部有志千七十八円、高浜高校生徒会一万一千百五十四円、本宿地区民生委員協議会三千円、鉄町体育振興会一万一千七十九円、小松菊子生産技術組合一同一千七百二十円、浜岳中生徒会一万六千四十三円、高浜自治会一万四千五百十八円、羽衣婦人部二万一千七百八十五円、福祉事務所追加分五百五十円、塚志平村順子一千円、平塚鈴木真弓一千円、市民センター食堂三千六百四十六円、第四町内会婦人部一万一千七百八十五円、第五町内会一万三千七百九十円、井上印刷且助会五千二百十三円、なでしこ新聞見一同三千三百八十二円、東京宮川光旦六十円、平塚地区労組協議会七万六千八百八十六円、杏雲堂分院従業員一同四千円、吉原柳下栄之助百円、田村四宮惠次一千円、田村四宮かなえ百二千円、県立平塚商業高校生徒会職員会児職員一万一千七十八円、平塚保育園三千七百円、平塚城所医院三千七百円、都市計画課宮崎秀雄百円、盲人協会四千百五十円、不二家平塚工場九百三十五円、都市計画課江藤安久利百五十円、みなと婦人会九千百円、富士見小五年六組七百二円、南金目曽我卯之助一千円、平塚統一自由労働者組合員五千五百六十円、飯訪町会二万二千三千円、平塚市新潟県人会十万円、高砂香料平塚工場従業員一同三万五千六百五十八円、平塚高校バスケット部OB会五千円、平塚青果商業組合一万八千三百円、平塚トレスメーカー女学院生徒職員一同一万円、藤沢工業藤友会三千百円、興亜コンクリート工業従業員一同三千七百五十円、市役所職員組合同共済会二千円、第四町内会婦人部百五十円、新宿青梨　武二千円、徳寿工作所従業員一同六千九百三十円、湘南交通労働組合一万五千三百四十六円、匿名の人から一千円、須賀長坂静子衣類一包、須賀浅沼政志衣類一包、長持神部幸蔵衣類一箱、新潟県人会衣類十二包、中里深見　泉衣類二包、中原上宿谷口厚生衣類一包、新宿原　久治衣類一包、須賀清田ハナ衣類一包、富士見小五年六組衣類十三種類、南金目曽我卯之助衣類一包、高浜高校生徒会衣類六十点、平塚二〇五五森川正和衣類一箱、鉄町体育振興会衣類十二点、大野屋衣料吉衣類一箱、平塚商店衣類一包、匿名二人の人から衣類三箱、高甚加工従業員一同衣類一包、梶町杉村米店、衣類一包、田村上屋通春衣類一個、八幡五味晴子おもちゃ衣類十包、平塚大塚もと衣類二包、松風町西村政二郎五千円、田村長寿会五千六百八十円、大神中川三郎二千円、海岸なでしこ会西部五千三千円、岡崎地区一万二千円、富士見小五年二組学用品百十三点、寺田繊一芭　義衣類一包、須賀菱坂静子衣類一包、平塚農業高校三年K組衣類一包、南原神住運雄衣類四十二点、桃浜町北野興次郎衣類一箱、虹ケ浜田所実衣類一箱、匿名の人から衣類一箱、中里深見　泉衣類一包、須賀山口三郎衣類一包、平塚統一自由労組衣類十二箱。

一万六千四十三円、高浜自治会一万四千五百十八円、羽衣婦人部二万一千七百八十五円、福祉事務所追加分五百五十円、塚志平村順子一千円、平塚鈴木真弓一千円、市民センター食堂三千六百四十六円、第四町内会婦人部一万一千七百八十五円、第五町内会一万三千七百九十円、井上印刷且助会五千二百十三円、なでしこ新聞見一同三千三百八十二円、東京宮川光旦六十円、平塚地区労組協議会七万六千八百八十六円、杏雲堂分院従業員一同四千円、吉原柳下栄之助百円、田村四宮惠次一千円、田村四宮かなえ百二千円、県立平塚商業高校生徒会職員会児職員一万一千七十八円、平塚保育園三千七百円、平塚城所医院三千七百円、都市計画課宮崎秀雄百円、盲人協会四千百五十円、不二家平塚工場九百三十五円、都市計画課江藤安久利百五十円、みなと婦人会九千百円、富士見小五年六組七百二円、南金目曽我卯之助一千円、平塚統一自由労働者組合員五千五百六十円、飯訪町会二万二千三千円、平塚市新潟県人会十万円、高砂香料平塚工場従業員一同三万五千六百五十八円、平塚高校バスケット部OB会五千円、平塚青果商業組合一万八千三百円、平塚トレスメーカー女学院生徒職員一同一万円、藤沢工業藤友会三千百円、興亜コンクリート工業従業員一同三千七百五十円、市役所職員組合同共済会二千円、第四町内会婦人部百五十円、新宿青梨　武二千円、徳寿工作所従業員一同六千九百三十円、湘南交通労働組合一万五千三百四十六円、匿名の人から一千円、須賀長坂静子衣類一包、須賀浅沼政志衣類一包、長持神部幸蔵衣類一箱、新潟県人会衣類十二包、中里深見　泉衣類二包、中原上宿谷口厚生衣類一包、新宿原　久治衣類一包、須賀清田ハナ衣類一包、富士見小五年六組衣類十三種類、南金目曽我卯之助衣類一包、高浜高校生徒会衣類六十点、平塚二〇五五森川正和衣類一箱、鉄町体育振興会衣類十二点、大野屋衣料吉衣類一箱、平塚商店衣類一包、匿名二人の人から衣類三箱、高甚加工従業員一同衣類一包、梶町杉村米店、衣類一包、田村上屋通春衣類一個、八幡五味晴子おもちゃ衣類十包、平塚大塚もと衣類二包、松風町西村政二郎五千円、田村長寿会五千六百八十円、大神中川三郎二千円、海岸なでしこ会西部五千三千円、岡崎地区一万二千円、富士見小五年二組学用品百十三点、寺田繊一芭　義衣類一包、須賀菱坂静子衣類一包、平塚農業高校三年K組衣類一包、南原神住運雄衣類四十二点、桃浜町北野興次郎衣類一箱、虹ケ浜田所実衣類一箱、匿名の人から衣類一箱、中里深見　泉衣類一包、須賀山口三郎衣類一包、平塚統一自由労組衣類十二箱。



地下道部分のくつさくをあえた立体交差工事

都市計画課は、平塚駅構内交化踏切立体交差工事の進行にともない、同地下道に取り付ける道路工事を行なうため、付近道路五カ所の通行止めと、交化踏切りの五十四間閉鎖を行なうこと、同道路利用者の協力を求めています。行通制限次のとおり。

▽踏切閉鎖・九月十日から交化踏切りを全面閉鎖、現在工事中の地下道内東側歩道が開通する十月二十日まで、約五十日の予定。それまで、平塚駅西口ブリッジをご利用ください。

▽道路通行止・交化踏切を中心に北はスカラ座前から海側は八重咲町舗装道路との交差点までの間で、地下道への取り付け道路工事を行なうため、この工事区間の接続する各道路五カ所が通行止となります。

通行止期間は、海側が七月二十八日からすでに実施中で十二月二十五日まで、北側は九月十五日から明年三月二十五日までの予定です。この間、付近道路をう廻してください。

立体交差……交化踏切立体交差工事は、国鉄と市が協力して、四十年八月完成を目標に、総工費三億五千万円を投じて工事中のもの、昨年八月鉄道との交差工事を着工、こんど地下道との取り付け工事に着手することになったもので、明春までには、全容が見られる予定です。

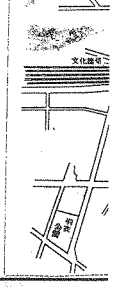
完成後は、国鉄東海道線をくぐる九・五メートル巾員の車道と、三メートル巾員の歩道一本がつき、一日二千台以上の車両を、平均時速五十キロで通過させるとしており、鉄道に両断されている平塚の南北をむすぶ動脈となると期待されています。

計量モニターを募集

資格は主婦・任期一か月

通産省は、計量改善方策の資料を得、あわせて生産者・販売者に対する警告によって消費者保護をはかるなどをねらいとして計量モニター制度を実施、今年度、全国にのべ九百名のモニターを委嘱、その集計結果を九月と十二月に全国発表するとしています。

神奈川県下には、このうち百五十名のモニターが委嘱される予定で、すでに、横浜・川崎・横須賀三市で上期分百名の主婦が活動を続けています。下期分のモニターとしては、藤沢・鎌倉・平塚の三市に残り五十名が委嘱されることになり、市役所商工課名宛口として、モニター希望者の受け付けを一千五百十五円、新宿柳川繁衣類六点、桃浜町中本泰子衣類一包、須賀升水迪子衣類二包、飯訪町会衣類二十二箱、須賀浅沼政志衣類一包、長持神部幸蔵衣類一箱、新潟県人会衣類十二包、中里深見　泉衣類二包、中原上宿谷口厚生衣類一包、新宿原　久治衣類一包、須賀清田ハナ衣類一包、富士見小五年六組衣類十三種類、南金目曽我卯之助衣類一包、高浜高校生徒会衣類六十点、平塚二〇五五森川正和衣類一箱、鉄町体育振興会衣類十二点、大野屋衣料吉衣類一箱、平塚商店衣類一包、匿名二人の人から衣類三箱、高甚加工従業員一同衣類一包、梶町杉村米店、衣類一包、田村上屋通春衣類一個、八幡五味晴子おもちゃ衣類十包、平塚大塚もと衣類二包、松風町西村政二郎五千円、田村長寿会五千六百八十円、大神中川三郎二千円、海岸なでしこ会西部五千三千円、岡崎地区一万二千円、富士見小五年二組学用品百十三点、寺田繊一芭　義衣類一包、須賀菱坂静子衣類一包、平塚農業高校三年K組衣類一包、南原神住運雄衣類四十二点、桃浜町北野興次郎衣類一箱、虹ケ浜田所実衣類一箱、匿名の人から衣類一箱、中里深見　泉衣類一包、須賀山口三郎衣類一包、平塚統一自由労組衣類十二箱。



開始しました。

計量モニターは、一般家庭の主婦のうちから適任者を選び通産省が委嘱することになっていて、任期は一か月です。モニターになってみようとお考えの方は、次の要領でご連絡ください。

■モニターの資格・一般家庭の主婦であること。任期一か月。

■モニターのしごと・任期中に購入した商品のうち穀類・魚肉類野菜類・調味料・しょう油・日用品の量を検査し、所定用紙に記入して商工課へ提出する。その折、意見や苦情があれば同時に報告するというもの。検査用のはかりは貸与されます。モニターに対する謝礼金は一か月千円。

■応募・八月二十五日までに市役所商工課へ、電話かはがきで連絡のこと。

山中消防長

消防監に

消防本部の異動

八月一日付、市消防本部でも次の人事異動があり消防司令長だった山中消防長は市長から消防監に任命されました。

【市長辞令】消防長・消防監山中五郎（前消防司令長）

【消防長辞令】消防本部庶務課長川崎達弥（前商工課商工振興係長）、同予防課長・消防司令倉田邦夫（前消防司令）、同庶務課庶務係長・消防司令補上田豊作（前消防係長）、同庶務課整備係長・消防司令補井上堤（前整備係長・消防士長）、同予防課予防係長・消防司令補斉藤晴夫（前予防係長・消防士長）、同予防課消防係長・消防司令補布川徳司（前消防署・消防士長）、庶務課付原田源吉（前予防係長）消防署甲部隊長・消防司令彩村順一（前消防本部庶務係長）、乙部隊長・消防司令補岩橋　武（前消防係長・消防士長）。

市職員募集

（上・完成ちかい新市庁舎）

■採用職員・事務職員／土木技術職員／建築技術職員／初任給大学卒18,630円　高校卒14,800円／扶養手当400円～600円／通勤手当最高 900円／勤未勤勉手当3月・6月・12月期支給

■受験資格・①昭和38年3月以降に高校以上の学校を卒業した者(男子に限る／本年10月頃採用)　②昭和40年3月に高校以上の学校を卒業する見込みの者(男女)。

■応募方法・受験申込書を8月31日までに平塚市役所総務部人事課へ提出のこと。添付書類は①写真1枚（最近6ヶ月以内に撮影したもの／セミ判／上半身脱帽正面）　②履歴書・身上調書戸籍抄本・最終学校の成績証明書・卒業証明書または卒業見込証明書。

平塚市総務部人事課

その名も〝ピカ〟

オレンジ色のくず入れ百五十基を増設

市の美化運動実施本部は、七夕まつりのはじまった七月三日、ポリプロピレン製オレンジ色のくず入れ百五十個を新設しました。三菱樹脂製作のもので〝ピカ〟の呼び名のついた美しいもの。うち四十個は、三菱樹脂株式会社と三菱銀行から寄贈を受けました。これで街頭のくずかごは、既設の百四十四基とあわせて約三百基に達しました。

今秋のオリンピックには、県内でもヨットやカヌーの競技が行なわれ、隣りの大磯町には選手村が置かれるなど、多数の外国人が訪ずれます。もちろん、外国人の目にふれるからということだけではありませんが、オリンピックをよい契機として、街頭をきれいにたもてるよう、くずかごも、せいぜい利用いただきたいものです。

今回の設置場所は、交通や火災予防などを考えに入れ、歩道のある道路にのみ配置しました。設置場所次のとおり。

【港地区】裏駅バス停、裏駅華月食堂前、宮志呂館北側、古田畳店前、青木守二商店前、元平塚ロケット商会前、桜井工務店前、新鶴湯前、名川氏宅前、吉本洋服店前、山本プリキ店前、曽我ガラス店前、税務署前バス停、カトリック教会前、杏雲堂前バス停、静岡屋商店前、伊勢市商店前、明神前バス停（南側および北側）、長姫前バス停、港小校門前、須賀保育所前バス停、小島宏氏宅前、平田氏宅前、小島米屋前、名画座前バス停（南側および北側）、新地バス停（南側および北側）、四ツ角バス停（南側および北側）、漁港前バス停。

【花水地区】裏駅前、裏駅交番前、浜岳郵便局前、旧水道局前、森電気商会前、税務署前バス停、カトリック教会前バス停、杏雲堂前バス停、道上久男氏宅前、西口駅前、今井食料品店前、桃浜町小泉比雄氏宅前、桃浜町西山食料品店前、松風町武藤東氏宅前、浜岳中前バス停、桃浜町馬仲商店前、花水小バス停、花水郵便局バス停（北側および南側）、渥本隆之助氏宅前、図書館前。

【榮華地区】小池眼科医院前、大村金物店前、三菱銀行前、セントラル劇場前、西川酒店前、駅前高久パン店前、表駅前七かぶ所、梅屋前、大住カメラ店前、きねや本舗前、ウイーン喫茶店前、舟平前、マドンナ美容院前、山口洋服店東側、長崎屋新ビル前、片山百貨店前、稲本楽器店前、むねかた美容院前、老郷前、牧野菓子店前、やまだ喫茶店前、東洋信託銀行前、志沢前、片野屋前、長崎屋前、郵便局前、料亭浦島前、マドンナ前、西口駅前、住友生命用地前、山忠証券前、添田不動産前、市役所前、上瀬醤油前。明治商事（株）前、神奈川JBS商事前、リツカーミシン前、相模屋旅館前、丸五産業前、森永乳業前、高橋製材所前、う廻国道梶山氏宅前、同城所武雄氏宅前、崇善小前、横浜ゴム前バス停、う廻国道野崎洋服店前、丸屋製パン前、石井和一商店前、日産火災海上前、倉田病院前、旭劇場前、今井家具店前、大映劇場前、波多野屋菓子店前、橋本洋服店前、大国屋呉服店前、千倉屋交易員店前、ふくみらく洋服店前、駿河銀行前、富士銀行前、青木飼料店前、近代書房前、日野シーゼル前、市岡歯科医院前、高橋酒店前、市民センター前、原重商店前、中地方事務所前、追分バス停。

【松原地区】弘栄堂菓子店前、馬入橋バス停、馬入消防分団前、馬入蔵敷バス停、馬入松原バス停（南側および北側）、亀倉クリーニング店前。

【富士見地区】追分バス停西側、槻町バス停（北側および南側）、八間道路バス停、豊田道バス停、西仲町交差前、市長宅前、パブテスト教会前、検察庁前。

【大野地区】日産車体前バス停（西側および東側）、八幡バス停（西側および東側）。

愛の血液たすけあいのつどい

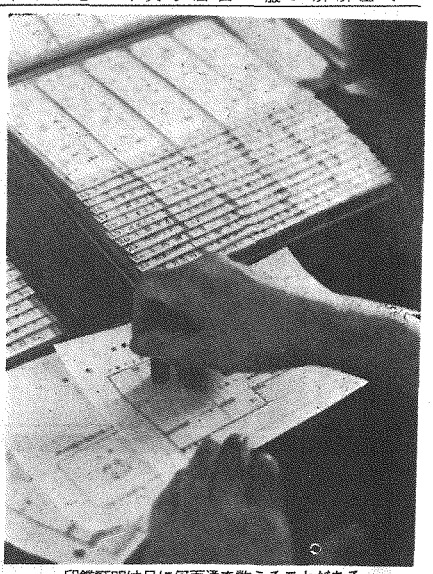
日赤愛の献血運動に協力して、神奈川県・横浜市・日赤などの共同主催による「愛の血液助けあいのつどい」が開催されます。献血・預血の知識普及がねらい。

▼とき・九月二日十三時三十分
▼会場・県立音楽堂ホール
▼講演・緒方富雄東大名誉教授
▼アトラクション・高英男、石井好子さんら。

県薬務課と横浜市の各保健所で整理券を発行中。

半数が代理人まかせ

本人でしてほしい印鑑登録と証明



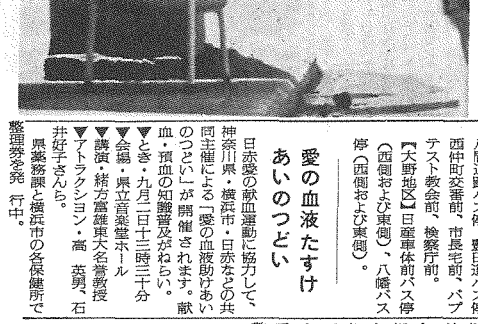
印鑑証明は日に何百通を数えることがある

印鑑登録を扱っている市民課窓口係で、昨年度一年間の取り扱いを集計してみたら、別図のようなグラフができました。これによると、実印の届け出、印鑑証明ともに、それぞれ半数前後が代理人によって手続きしていることがわかり、係を心配させています。同係では、実印に関した事故もすくなくないところから、印鑑に関した手続きは、極力本人でされるよう警告を出しています。

【市民課】実印の届け出に本人がおいでになったのが全体の五七パーセント、印鑑証明となると半分以上の人が、代理人に実印を預けて代行させている現状だ。このような人まかせの傾向はきわめて危険であり、心配だ。実印をめぐる事故はすくなくない。印鑑と印鑑証明は、名義人と同一視され、その行為を代行するもの、「私が本人だ」といくら主張しても、印鑑と印鑑証明を持たないと手続きできないばあいが多い。

みなさんの財産を守る登記所や銀行、多額な金銭をともなう契約などで、ハンコと一片の印鑑証明が、本人の意志と主張を確認するし、反対に、悪用されれば、本人の意志は、どのようにでも変更されたかたちを招いてしまう。

窓口係は、毎日何十通、何百通の印鑑証明を扱っており、このことの重要さを考えると心労も大きい。ただ「まちがいのないように」念願している。印鑑登録と証明は、ご自分のために、できる限り人まかせにしないよう、強くのぞみたい。



市民文芸

◀夏の部入選作▶

200人から384点の応募

市教育委員会が募集した市民文芸の夏の部の入選作次の通り、今回は二百人から、三百八十四点の応募があり、俳句榎本琳風氏、短歌島津秋圃氏、川柳篠田裕介氏が選にあたりました。（以下敬称略）

俳句　榎本琳風氏選・応募三八人、二百九句。

①夏まつり夜を支へる太鼓のソロ　高木紀久恵
②乳児の匂ひすがし青葉の裸子に　吉野　貞子
③父の傷癒え杖音柿青葉　江原千鶴子
④消残る町の片脚蛍青葉　飯塚二羽女
⑤森青葉ひらひら児の掌内うきて　高木紀久恵
⑥遠藤時雨、⑦高木三郎、⑧小宮草舟、⑨岡山美津子、⑩森山茂夫。

短歌　島津秋圃氏選・応募五十一人九十七首。

①柿若葉ゆれる窓べに嫁ぐ日の近くなりかなる吾娘と語ろう　出口　キン
②麦後積み終りし夜はわが手足愛ほしみつつ長く湯あみす　宮前　はぎ
③厨べに人の気もなし冷蔵庫の白きに映える紫陽花のゆらぎ　斎藤　まち
④農業を嫌う世相を語りつつ考刈る家苑に陽は照りそそぐ　石井　政吉
⑤南天の種に宿りたる雨の雫そこのみ光る梅雨の合間を　佐々木　巌
⑥樋口八重子、⑦今井美重子、⑧江原千鶴子、⑨加藤たけし、⑩柳弥六。

川柳　篠田裕介氏選・応募四十二人、八十句。

①慈雨ありて人も南瓜も生き選り　江原千鶴子
②来てみれば皆んなしる人ぞ雨の湯場　斎藤　まち
③雨あがり銀座に嬉し虹が咲く　和田　米雄
④農繁期ひと雨ほしい汗をふき　今井　哲二
⑤雨の日の妻に切り抜き眼が出来　今井とし子
⑥大沢三子、⑦小沢由喜夫、⑧前問、⑨山口やすを、⑩遠藤美佐子。

納税窓口出張

市県民税第2期

納期限・8月31日

■8月26日(水)．漁業協同組合・須賀公民館・馬入消防第5分団庁舎・松原公民館・夕陽ヶ丘母子寮。
■8月27日(木)．花水公民館・花水会館・海岸地区町会会館・豊原公民館・諏訪町会館。
■時間・午前9時30分～午後4時。

個人事業税の納期です

三十九年度個人事業税第一期分の納期です。八月十六日から三十一日までの間に、郵便局、横浜、駿河・神奈川相互各銀行、信用金庫の窓口へ、相談は地方事務所へ

し体不自由児機能訓練講習会

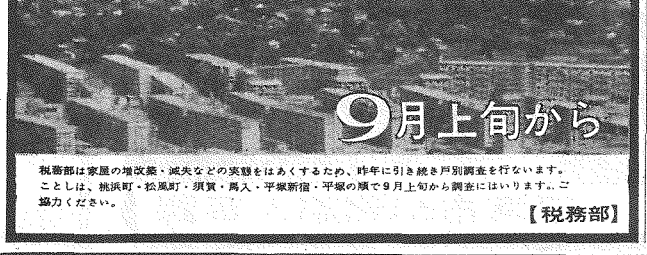
■機能回復訓練と相談
■8月18日(火)10時―15時・松原公民館
（神奈川県中央児童相談所・平塚市民生部）

農地相談

■とき・8月8日10―15時
■ところ・平塚市民センター3階会議室。

農地の売買・転用・賃借など農地に関係のある問題について県の担当職員が直接ご相談に応じます。お気軽にお出かけください。

家屋戸別調査



9月上旬から

税務部は家屋の増改築・減失などの実態をはあくするため、昨年に引き続き戸別調査を行ないます。ことしは、桃浜町・松風町・須賀・馬入・平塚新宿・平塚の順で9月上旬から調査にはいります。ご協力ください。

【税務部】

清掃の電話

■清掃課	22 1700
■し尿処理場	21 4960
■ごみ焼却場	55 0122
東海清掃有限会社	21 2208
河南清掃有限会社	21 1197
有限会社みなと衛生	22 0111
富士興業有限会社	21 1053
大野衛生社	21 7329
平塚衛生有限会社	21 1451

清掃作業に関するお電話は上記へお願いします

ごみ収集平常に

問題のこすもえないごみ 持ち出し方になお乱れ

清掃課は、七～八月の二カ月間、ごみ収集の夏季対策として、午前六時三十分からの早期収集を続けてきましたが、九月一日から再び平常収集にもどすことになりました。九月一日以後、収集作業は午前八時三十分からとなります。

×

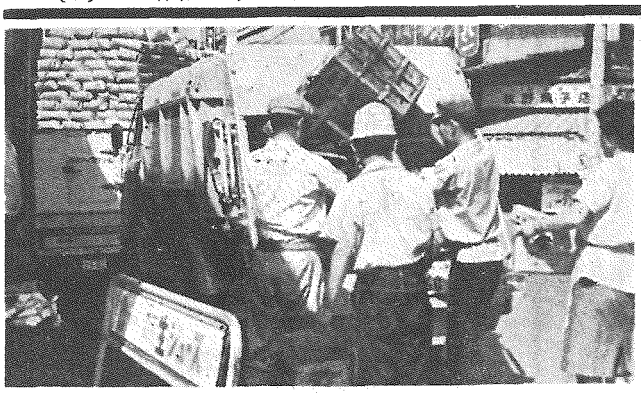
清掃課は、ごみ収集の注意点として次のことに、ご家庭の協力を求めています。

①ごみ容器にはかならずふたをつけ、きまった時間までに道路ぞいに出しておく。収集後の容器はすみやかにしまい、汚れている容器は洗うなど清潔をたもつようとくに配慮すること。

②もえないごみ（ガラス類・灰・あきかんなど）の収集は毎月一回曜日をきめて行なっているが、次の点が守られず付近の方に迷惑をかけている人が目だつのでぜひあらためてほしい。

Aもち出しはかならずきめられた曜日の午前八時三十分までに出し、当日以外や収集時間後は絶対に出さないこと。

B付近の方に迷惑がかからないよう十分注意し、環境をよごさないよう注意し合ってほしい、しい行事でした。



ごみ集収は9月から平常時間にもどる

施設の人二百名を招待

半谷興業など三社で

七月八日、市内の救護施設ふじみ園と身体障害者授産施設貴峰荘に入所している人二百名が、平塚東映中央劇場に招待され、映画「路傍の石・おふくろ」の二本を観賞、半日を楽しく過しました。

半谷興業株式会社（社長出縄録之助氏）に招かれたもので、これに神奈川中央交通が協力、バス四台を無料運転、馬人の明治商事平塚出張所がお菓子を提供するなど、三社の善意にささえられた楽

予防注射巡回

百日せきとジフテリヤ予防

レントゲン検診も巡回中

百日せきとジフテリヤ

衛生課は、百日ぜきとジフテリヤの混合予防接種を次の日程で行ないます。該当するお子さんをお近くの会場へおつれください。そのおり母子手帳をおもちになってください。

■対象児・①第1期・昭和38.11.1～39.4.30日までに生れた子と、生後一度もこの注射を受けていない子（今回3回の接種が必要）

②第2期・昭和37.11.1～38.4.30日までに生れた子で、昨年秋に第1期3回の接種を完了している子（今回1回の接種でよい）。

③第3期・昭和33,4,2～34.4.1日までに生れた子（来年入学児）

■料金・無料

■巡回日程・

（第1回）

8月24日　金目小学校　土屋小学校
〃25日　城島公民館　豊田公民館
〃26日　金田公民館　岡崎公民館
〃27日　旭　公民館　吉沢小学校
〃28日　松原公民館　田村公民館
〃29日　富士見公民館
〃31日　中原公民館　旧四之宮公民館
9月1日　須賀公民館　花水公民館
〃2日　見附台武道場

（第2回）

9月14日　金目小学校　土屋小学校
〃15日　城島公民館　豊田公民館
〃16日　金田公民館　岡崎公民館
〃17日　旭　公民館　吉沢小学校
〃18日　松原公民館　田村公民館
〃19日　富士見公民館
〃21日　中原公民館　旧四之宮公民館
〃22日　見附台武道場
〃24日　須賀公民館　花水公民館

第3回巡回は10月19日から、次号に掲載します。

■時間・各会場とも、午後1時30分～3時まで。

×

レントゲン検診

衛生課は、レントゲンの無料巡回検診を行なっています。これは、うちで働いているため、健康診断を受ける機会のない人たちを対象とするもので、市内60カ所にレントゲン車をまわします。衛生課では、すべての人が、年に一度は、レントゲン検診を受けるべきで、健康な家庭生活をいとなむためには欠かすことのできないものだとし、対象者全員がこの検診を受けるよう呼びかけています。ボタンやホックなどのついていない肌着なら着たままで検診を受けることができ、時間も2～3分ですみます。検診の結果異状があったばあいは、無料で精密検査を受けることができます。商店のご主人、奥様方お年寄りなど、ご近所さそいあわせてお出かけください。

■巡回日程…（上段は午前中、下の段は午後に行なう会場です）

8月14日　須賀・小島店前　一前
　　漁業協同組合（昼休み中だけ荒井自動車学校）後
17日　須賀・岩崎武夫氏宅一前
〃　須賀・乗運寺境内　一後
18日　真土公民館　一前
〃　東中原公民館　一後
19日　中原小学校　一前
〃　南原公民館　一後
20日　八幡公民館　一前
〃　旧四之宮公民館　一後

■時間・午前中は9時から11時までただし支所・出張所管内に限り9時30分から11時30分まで、午後は各会場とも2時30分～4時30分まで。

図書館だより

新着図書　▽第二の知識の本（藤川正信・新潮社）、▽アメリカの雑誌出版界（日本生産性本部雑誌調査団・日本雑誌協会）▽新聞記者（門田勲・筑摩書房）、▽海外旅行テクニック（笠置正明・実業の日本社）、▽進学―この風をどうきりぬけるか（篠崎五六・麦書房）、▽原色鉱石図鑑（木下亀城・保育社）、▽画家と画商と蒐集家（土方定一・岩波書店）、▽現代に生きる心理学（南博・講談社）、▽荷風耽湯（小門勝二・有紀書房）、▽柚原小はな（壷井　栄・新潮社）。

開館時間延長　七月二十一日から、図書館の開館時間を次のとおり延長しています。この夏時間は、八月三十日（土）まで行ないます。

▼開館時間・午前十時～午後七時まで、ただし土曜・日曜日は五時まで。

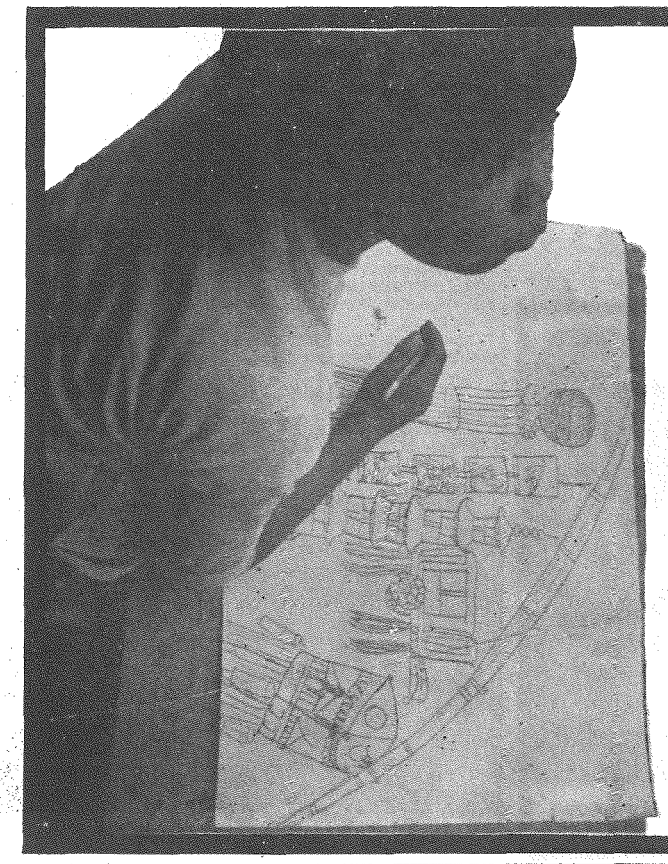
映画会　▼月例映画会・八月十三日（木）夜七時から図書館広場―上映フィルム①ニュース（10分）、②ありの生活（20分）、③息子の送金（30分）、④家出（30分）、⑤故郷のたより（30分）。

次のフィルムを八月二十六日まで無料貸し出し中、ご利用ください。日本の宝（成人・45分）、インド（小中高社会科・18分）、ヨーロッパの国々第一部（小中社会科二十二分）、ヨーロッパの国々第二部（16分）、メダカの国（中高理科19分）、町はほがらか（小中児童劇・50分）、よわ虫ったよ虫（小中児童劇・30分）、防疫三銃士（小保健体育20分）、車はすぐとまらない（小・13）、セロヒキのゴーシュ（小中・19分）、アメリカの家庭生活①子供のしつけ（小中高成人・32分）アメリカの家庭生活②おかあさあさんの仕事（成人・31分）。

新着映画

県立図書館　▼よい映画をみる会・九月十五日午後一時三十分から、横浜桜木町下車紅葉ケ丘県立図書館試写室―上映フィルム①日本の庭園、②トンチャン白馬岳を行く③みてきたソ連―カボチャと蕎麦。当日先着四十名まで。

公明選挙ポスター



みんなでかいてください。

私たちの生活を豊かで楽しいものとするには、政治を立派なものにしなければなりません。そして立派な政治の実現には、明るく、正しい選挙が必要です。
次代の有権者である全国の児童生徒の皆さん公明選挙のポスターをかいてください。

■ 応募規定
(1) 内　　容　公明選挙を表現するものをかいてください。
(2) 応 募 資 格　全国小学校児童・中学校・高等学校生徒（1人1点自作のこと）.
(3) 締切日の提出先　9月15日（火曜日）までに市役所内平塚市選挙管理委員会に提出してください。
(4) 色と大きさ　原則として4色以内・大きさは自由です。
(5) そ　の　他　㋐ 作品の裏面右下に県名・学校名・学年・氏名を必ず記入してください。
㋑ 応募作品は返しません。
㋒ 入賞作品は自由に利用します.

■ 賞　(1) 自治大臣並びに文部大臣賞……賞状および副賞
一等　小・中・高　各1名
二等　小・中・高　各2名
三等　小・中・高　各3名
(2) その他佳作各若干名に賞状と記念品を、第一次入選者全員に記念品を贈ります。

■ 発　表　10月中旬

主催　自治省　都道府県選挙管理委員会連合会　神奈川県選挙管理委員会　神奈川県教育委員会
文部省　公明選挙連盟　平塚市選挙管理委員会　平塚市教育委員会

小暴力防止条例 ④

次のことは県の小暴力防止条例違反一最高6カ月・2万円の刑を受ける犯罪です。被害者はおくせず110番へ。

景品買い・客引き・ダフ屋

▽パチンコ屋の店内や付近をうろついたり、人につきまとってお客から、景品や賞品玉を買ったり、買おうとすること。

▽みたらなものを見せるとか売るとか言って客引きをしたり、チラシなどを配って通行人に誘いかけること。

▽持ち物をとりあげたり衣服をつかんで強く客引きをすること。

▽以上のほか、ヤミ売りするために乗車券や入場券を買おうとしたり、それを売ろうとしたり、座席を売ろうとしたりすることも条例できびしく禁止している。

市民センターからのモニターより

ずるいこどもにしたくない

乱れる記念切手発売日の列

愛好家の数が激増する昨今、切手を買うことに心をいためているものです。

汽車やバスに乗るときには守られる一列乗車が、記念切手を買う時にだけなぜ守られないのでしょうか。発売日の朝、平塚郵便局前には八時売り出しに、四時、五時から並びます。八時ちかくなってから来て、友人と立ち話をしているなと思うと、そのまま列に割り込んでしまう人が、二十から多いときなら五十人もあり、そのルーズさにあきれています。周囲の人が、それを黙認しているのがいけないのだと思います。

一年前、私は、友人を割り込ませた子供に話してやったことがあります。「学校の試験でカンニングをしたばあい、教えてもらった方はもちろん、教えた方も同罪なんだ」と。小学生など群集心理からか、四一五人いちどに割り込んだり、非難の眼なぞ意に介せず、とがめるとかえって喰ってかかったりする始末です。学校を遅刻して、記念切手を買う小学生や、一シー上二百円の切手を二度買いする小中学生、朝二時半にきたと語っていた小学生、学校を遅刻して買った切手を、買えなかった友達に一枚二十円、三十円で売る子なども、これでよいのか、と心の中が寒くなります。

年ごとに、記念切手を買うためにちいさなずるさ、ちいさな悪、列をみだす小暴力、それらをまかりとおらせる私たちにも責任があるのではないでしょうか。

愛知県では、記念切手発売日の行列のなかに、ただひとり列を乱した人があったことをとりあげて、NHKの「私たちの言葉」で放送し、不心得者を強くいましめていました。東京中央郵便局では、五列に並ぶ列を巡査が監視しているとか、平塚も次の売り出し日から、平塚署の方の御足労を願い、市民善導に乗り出していただけたらと思います。割り込みを禁止の表示を大きく出してほしいと、郵便局に再三話してはみましたが、無駄だと言って取り上げてもらえません。みんな、さじを投げてあきらめた形です。

「こどもだから仕方がない」と見逃すことが寛大であり、美徳のように言われたこともありましたが、余りな無秩序に、このままではいけないと考えています。整理券を出したらとの話もあるようです。

こんなことが整然と守れないなんて、平塚市として恥しいことだと思います。何事においても、大人は子供の模範でなければならないのですから、大人から列を乱すことのないようにしたいものです。

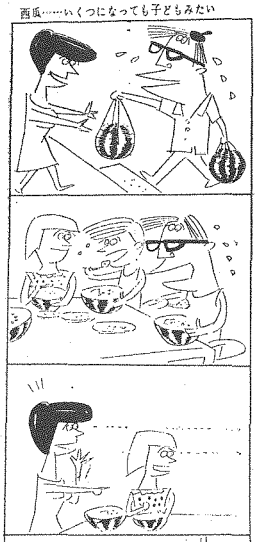
住みよい、気持ちよい平塚市であってほしい、純真なるべき小・中学生が、ずるい子供にならないようにと、勇気を出してペンをとりました。心ある市民の理解とお力添えを願うものです。

桜浜町・篠田政子

声のひろば

ひろかさん　中野ひろし

西瓜……いくつになっても子どもみたい



広報ひらつかから

■市民センターボールの行事から

8月……▽10日・ジョージルイオールスターズ（夜6時30、平塚労音、会員制）、▽12日・バロツクコンサート（夜6時30分、平塚労音、会員制）、▽23日・アマチュア　ハワイアンコンテスト（正午、神奈川ハワイアン協会、有料）、▽26日・ラテンコーラスカルナバル（夜6時、神奈川芸協、会員制）、▽30日・青葉発表会（正午、くるみ児童合唱団）。

9月……▽11日・アイジョージ（夜6時、神奈川芸協、会員制）、▽13日・バレー発表会（後1時、吉永ひろ子舞踊研究所）。

■中学校体操大会などひらく

陸上競技……▽市立中学校陸上日8時30分・春日野中学校）、▽市立中学校バスケットボール大会（8月20日～21日8時30分・浜岳中学校）、▽市立中学校体操大会（9月6日8時30分・浜岳中学校）。

■職業訓練生を募集中

県立藤沢職業訓練所で

藤沢……十月入所生を募集中、義務教育終了以上の人ならどなたでも。

▼経理事務科二十名六カ月訓練

▼希望者は九月七日までに藤沢市鵠沢九六六九（電〇四六六・二一九三七）藤沢職業訓練所か平塚公共職業安定所へ願書を提出のこと。同所で用紙交付中。

横浜……県立横浜職業訓練所で

も十月入所生を公募中

資格は前記と同じ。

▼募集科目・経理事務科五十名（男女）、英語事務科三十名（男女）、英文タイプ科三十名（女）、和文タイプ科三十名（女）、建築製図科三十名（男女）、写図科三十名（男女）、夜間経理事務課四十名（男女）、夜間機械製図科三十名（男女）。以上いずれも六カ月間訓練。

▼入所希望者は八月三十一日までに、横浜市西区紅ケ丘四四横浜職業訓練所（電横浜二三・五三八五）か平塚公共職業安定所へ入所願いと健康診断書を提出のこと。願書用紙同所に。

×

職業訓練所は、授業料無料、実習教材用具貸与などの特典があり、訓練終了後就職あっせんもしてくれ有利。

あたたかいこころ

心からのお礼にかえて、福祉事務所へ寄せられた義志を報告します。

▼生活に困っている人へ……

黒部丘山口平八氏六百円（第九回目）

▼進和学園へ……

平塚市役所一職員一千円、茅ケ崎市民名の人から五百四十四円、シャープ　ペンシル三本、進和学園ボランティアサークル十一万三千六百四十五円（慈善音楽会純益金）。

▼オキアー献金……

八幡赤野芳臣君三千五百円、山北町瀬戸芳子さん五百円（パイロット勤務）。

推計ノロ

人口総数		126.425
世帯総数		29.189
市域面積		67.88Km²
人口密度		1.862
前月比・世帯増		149
人口・社会増	427	自然増 129
本庁	75.463	（世帯18.556）
大野	25.554	（〃 5.572）
神田	5.335	（〃 1.250）
城島	1,916	（〃 350）
岡崎	1.557	（〃 278）
金田	2,450	（〃 529）
旭	5,799	（〃 1,284）
土沢	3,760	（〃 610）
金目	4,591	（〃 760）

―7月1日現在―

教育相談

市教育研究所相談室で扱った実例から

どうせだめなんだ

中学三年生の男子

問……勉強もしないし、時々は、家をでても学校にゆかないこともあるようです。先日も、学校で個々面接のとき「どうもふだん、一しょにいる友だちも、そういう人たちばかりで……」といわれました。親のいうことは、馬の耳に念仏です。

お答え……まず、お子さんの言い分を、きいてみましょう。

「学校がおもしろくないんだ。勉強もね。英語なんかサッパリわかんない。だから時間中は教科書の絵をぬりつぶしているんだ。この頃は、先生も前から順番に指してきても、僕のところだけは、とばしてゆくよ。そりゃさいたって、わかんないよ。だけどはじめつからサボッしなくたってね。それからなんかあるもんね」

お子さんは、自分のことはよくわかっているのです。わからないのは、お子さんをとりまく、おとなたちです。うわべのことだけをみて、叱ったり、ことばを連発したりすることが、子どもをまよわせます。

（島崎カウンセラー）

新平塚風土記 No. 100

土屋の弁天さん

高瀬慎吾

平塚市土屋1947番地に天台宗に属する和光山医王院妙円寺（住職池田正善師）がある。背後に丘陵を前面に水田をもつ郷びた寺である。この寺の境内に弁財天がまつられていて「妙円寺の弁天堂」または「土屋の弁天さん」とよばれている。

妙円寺の開山舜堯阿闍梨（1578-1654）は若年のころ比叡山で究学天台の玄旨を会得し壮年時代にはすでにひとかどの善知識として知られていた。たまたま相州土屋の豪族水島家（甲斐国武田家の重臣で武田氏滅亡ののちこの地をトして住居を構えたと伝える）当主五郎右衛門の崇敬を受けて江戸時代初期（元和元年という）一寺を造文した。寺号の「妙円」は五郎右衛門の母が法名である。

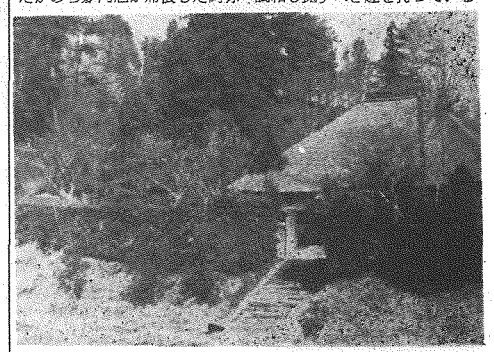
はじめは持仏の薬師如来像（高さ87CM）を主仏としていたがのち妙円尼が帰依した阿弥陀如来像（高さ85CM）を本尊としたと伝えるから妙円尼追福のための道場となつたもののようである。

妙円寺の側面の丘の裾に洞穴がある。開口4M高さ3M深さ10Mほどのもので隅に千古の水をたたえた掘井のごときがあり夏なお肌に粟を生ずるの思いがする。ただぶん舜堯阿闍梨修禅のところではなかつたかと思う。

のちかれは洞穴内に宇賀神の正体をまつりまた伝教・慈覚両大師の石像を安置して境内鎮護を祈りかたがた有縁の男女のために法施を惜しまなかつた。また丘上に弁天堂をつくり開運祈願のところとした。

縁起によると弁天堂は承応2年（1653）舜堯阿闍梨26才のときの起立と伝えている。

爾来運命開拓・財貨盈溢・商売繁昌を希う遠近の人々の参詣祈願が絶えなかつたが起立から150年を経た文化年間12世豊純法印のときあらためて弁天堂の再建を企てたところ村内の篤信者大工横山七郎右衛門が率謝のため誠魂を傾け丹精をこらして竣工させた。現存の方8尺の弁天堂がそれで小堂ながら環境に調和し拗すべき趣を持つている



寺号「妙円」は土屋の豪族水島五郎右衛門の母の法名だ…写真は妙円寺

よい青少年をたたえる運動

あなたの知る範囲に、よい行ないをした青少年（20才まで）がいたら、氏名・年令・住所・学校または勤務先・推薦理由をお知らせください。推薦者の住所氏名も明記のこと。日限をといません。広く市民の推薦をおまちします。

主唱・平塚市青少年問題協議会（市横社事務所内・電　1269）